

## 〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D
						型番	主な付属品	希望小売価格(税込)		46サイズ		46サイズ
A190 H11/10~H13/8	[W168] GF-168032	ダッシュ上段	1D		×	KJ-G80DE④		6,600円	注1,4,7,9	◎	×	
A160 H10/9~H13/8	GF-168033	ダッシュ下段	注5	1D	×	KJ-T11D④		3,850円	注2,3,4	◎	×	

(注1) KJ-G80DE④にはISO規格のアンテナ変換アダプター、配線コネクタ、ラジオ取外し専用工具が同梱されています(但し、車両配線のACCと常時電源のポジションが他車とは逆になっていますので、配線コネクタは取付説明書の配線方法の注記“ベンツ車の場合”の指示通り、メモリー電源は配線コネクタの赤リードに、ACC電源は配線コネクタの黄リードに接続します)。

(注2) 上段と下段に1D+1D取付をする場合には、下段への取付はKJ-T11D④を使用します。

(注3) KJ-T11D④には、ISO規格のアンテナ変換アダプター、配線コネクタ、ラジオ取外し専用工具は同梱されていません。

(注4) 取付ケースを車両側へ取付ける際、タブは下側左右の2ヶ所しか固定できませんので、確実にタブを曲げて取付けてください。

(注5) ダッシュ下段でKJ-G80DE④を使用し、トレードインすることも可能です。この場合純正CDオートチェンジャー付車は、チェンジャーの使用ができなくなります。

(注7) KK-G94DE⑧(希望小売価格7,150円、税込)も同様に使用可能ですが、付属のラジオ取外し専用工具が使用できないため不適です。

(注9) 純正CDオートチェンジャー付車は、チェンジャーの使用ができなくなります。

## 〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

## 〔別売オプション関係の記号〕…… 海外ブランド車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
---	------------	--

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	PRS							カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ		ユニットタイプ					サテライト	
			TS-Z900PRS	TS-V173S	TS-C1730S C1730	TS-F1740S F1740	TS-C1630S C1630	TS-F1640S F1640							TS-X480G	TS-X180		TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F	TS-STH1100	TS-STX510 STX510-B			
5ドア ワゴン	Fドア	①	×	×	×	×	×	×																		
	Rドア	②	×	×	×	×	×	×														× <sup>⑤</sup>				
注記			① 純正スピーカーは17cmサイズですが、樹脂ブラケット一体型で取付ネジ穴が変則3点止めのため取付不可。 ② 純正スピーカーは13cmサイズで、樹脂ブラケット一体型の3点止めタイプになっています。取付ネジ穴は16/17cmカスタムスピーカーの穴3点がありますが、鉄板穴スペースおよび取付面の有効スペースが不足で取付不可。 ⑤ A160の場合で、リアクォーターウィンドーの上方位置に取付け自体は可であるが、ヘッドクリアランスが不可のため取付不可。																							

〔PRS／カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊠	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」使用)	⊡	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
◉	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
⊕	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ／ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可 (別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	×	取付不可
△	取付可 (別売の「スぺーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。